

「おくりびと」受賞



電子速報版

2009年2月23日(月)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009
Yamagata Shimbun

やまがたニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

モバイルやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

米アカデミー賞外国語賞

【ロサンゼルス22日共同＝山下修】映画界最大の祭典、第八十一回米アカデミー賞の発表・授賞式が二十二日(日本時間二十三日)、ロサンゼルスで開かれ、庄内地方を舞台にした、滝田洋二郎監督の「おくりびと」が外国語映画賞に輝いた。

短編アニメ賞に加藤久仁生監督の「つみきのいえ」も選ばれた。日本映画の二冠獲得は一九五五年に「地獄門」が名誉賞(外国語映画賞)と衣装賞を受賞して以来、五十

四年ぶり二度目。

外国語映画部門受賞は一九五六年の稲垣浩監督「宮本武蔵」以来四度目で、日本人監督作品では七六年の黒沢明監督の旧ソ連作品「デルス・ウザ

ーラ」以来となる。

加藤監督は「とても大きな賞を受け取ることができうれしく思っています」と談話を発表した。「おくりびと」は遺体をひつぎに納める「納棺師」の姿を描いた感動作。ヒューマニズムにあふれ、生と死の尊厳を際立たせた演出が評価されての受賞となった。

「おくりびと」は、日本では昨年九月に公開し、興行収入が三十億円を超える大ヒット中。本木雅弘さん主演で広末涼子さん、山崎努さんらも出演した。カナダ・モントリオール世界映画祭で最高賞に輝いたほか、国内映画賞を多数獲得するなど高く評価された。

滝田監督は一九五五年富山県生まれ。「病院へ行こう」「壬生義士伝」などコメディイから時代劇まで幅広い作品を手掛けるヒットメーカー。



米アカデミー賞の授賞式会場に到着した映画「おくりびと」の関係者。右から滝田洋二郎監督、余貴美子さん、広末涼子さん、本木雅弘さんら＝22日、ロサンゼルス(ロイター＝共同)